

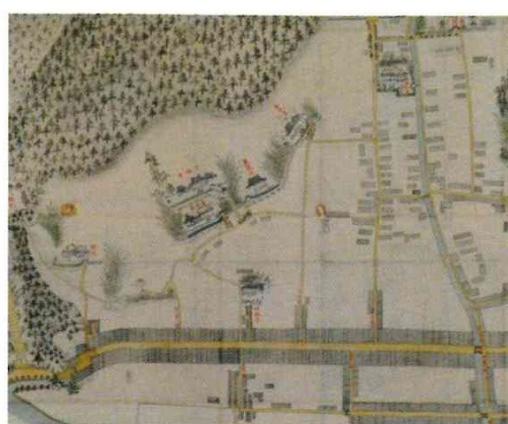
●三原城下町● 西町小路巡り

アヤメちゃんとタコ博士は、西町に散策に出掛けました。

この辺りは、古い家が多いね。お城の西側にあるから西町と名付けられたよ。

そうなんだ、お城が中心だったんですね。

この江戸時代の西町の地図を見てごらん。黄色い部分が道なんだけど、東西に伸びる西国街道と呼ばれる大きい通りがあるて、それと交差するように小路がたくさんつくられたよ。それらの道沿いに、家や商店が建てられて、町家ができるんだ。地図の灰色の部分が町家だよ。



▲1709年(宝永6年)の三原西町絵図の一部

残つていで、今では「船木氏庭園」として、江戸時代後期の庭のようすを見ることができるよ。

を作詞した童謡詩人の武内俊子さんが生まれた家なんだ。「♪並んだ水兵さん♪」っていう歌を聞いたことあるかな?

その歌、歌つたことがあります。三原のお寺で生まれた人なんですね。



▲特別公開の時に見ることができる船木氏庭園

この辺りにはお寺が多くあるんだ。小路の名前も、お寺や人、商店の名前から付けられていて、正法寺小路、彦助小路、魚屋小路などがあるよ。

この庭園、お父さんと見に行つたことがあります。きれいだったな。

今と同じ位置にある道もあるんですね？

そうだよ、今も生活道路として使われているんだ。大善寺小路には、江戸時代に栄えた商家の別邸の庭があるよ。

その庭園、お父さんと見に行つたことがあります。きれいだったな。

そして、同じ小路にあんな小路があるか探してみよう。

面白いですね。他にどんな小路があるか探してみよう。